



来年度の
研修会実施予定

八月十六日(木)～十八日(土)
新潟会館にて一泊三日の日程
※最終日は、午前で終了

本年度の指導陣

山田 友明	新潟市立南万代小学校長
佐藤 修一	村上市立第一中学校長
金子 智	胎内市立鼓岡小学校長
堀江 康之	長岡市立下川西小学校長
齋藤 毅	燕市立小池小学校長
小川 靖一	新潟市立岩室小学校長
佐藤 隆夫	新潟市立笹山小学校教頭
村山 敬介	村上市立平林中学校教頭
鈴木 正彦	県立教育センター指導主事
門野 慎一	新潟市立万代長嶺小学校教諭
栗林 俊哉	魚沼市立小出小学校教諭
金平弘之郎	聖籠町立蓮野小学校教諭
中川 日里	新潟市教育委員会指導主事
山口真希子	県立はまなす養護学校教諭
井筒 正之	新潟市立立仏小学校教諭
中島 崇	新発田市立五十公野小学校教諭
小澤美弥子	新潟市立岡方第一小学校教諭
仙田 満	村上市立塩野町小学校教諭
林 浩一	柏崎市立日吉小学校教諭

第37回教育相談研修会

平成23年8月17日(水)～19日(金)
会場 新潟会館

1 ねらい

いじめ、不登校の解決に当たって 信頼に基づいた児童生徒と教師の人間関係の確立と教師による深い児童生徒理解の力量が求められている。この研修会をとおり、児童生徒同士 児童生徒と教師との信頼関係づくりや心の交流の在り方 心理臨床的カウンセリングについて、実習を通して身につけることをねらいとする。

2 内容

○児童生徒と教師との心の在り方を実習する。
○傾聴訓練、ロールプレイ 構成的グループエンカウンターの実習を通して、「受容」とは何か、「共感」とは何かを探り、教育の場にどのように生かせばよいか考える。

3 日程の概要

	9:30	11:20	17:30	
	9:00 ↓ 10:00	11:30 ↓ 12:30	18:00 ↓ 20:00	
17日(水)	受付	開講式	講義	グループ実習1
			昼食	グループ実習2
18日(木)	朝食	グループ実習3	昼食	グループ実習4
19日(金)	朝食	グループ実習5	閉講式	夕食懇親会

傾聴の威力を 心底感じた瞬間

新発田市立御免町小学校
姫路ゆかり

保護者からの相談が年々増え続ける昨今、信頼を得る聴き方を身に付けたいと思ひ、年続けて研修に参加しました。昨年度は、実践編のステップ3に参加し、聴いた内容の「要約」に課題を感じました。今回は、ステップ2での「要約」の習得を研修の目的としました。実習では、「受容 繰り返し」の復習から始まり、「感情を聴く」ことを幾度となくご指導いただきました。

また、学校現場で即役立つ対応法も教えていただきました。子どもに事実確認を急がなければならないとき、焦って結果を出すことを求めがちです。そんなときも、「今日はどの程度まで相手を変えられるかを決めて対応する。」この点を心掛けるだけで誤った対応をせずに済むことを学びました。

実習の後半は、課題である「要約」を積極的に取り入れた聴き方を試みました。しかし、そのことで逆に、聴いてもらっていないなど不信感が募ることが分かり、気持ちにより添って聴くことの重要性を再認識できました。

「自分が理解したことを、返せるときに返せる言葉でゆっくり返せばよい。」それが、本当の「要約」であることが理解できたように思います。

最終日、課題の答えを実感する機会を

得ました。金子智先生からカウンセリングをしていただいたのです。

「要約」してもらったことで、考えが整理され、抱えていた不安な思いが焦点化されていくのを感じました。思いを受け止めてもらった安心感、安堵感で満たされ、気付けば、次のステップに踏み出す前向きな言葉を発していました。

「聴くことが安心につながり、自己理解の促進、意欲の喚起へとつながる。」傾聴の威力を心底感じた瞬間でした。

今回の研修は、カウンセリングの理論技法を学ぶとともに、私自身の今後の方向性を示唆していただく重要な場となりました。

一日間、ご指導いただきました新潟教育会の皆様に、心より感謝申し上げます。



相談活動を取り入れた講義